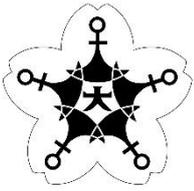


学校教育目標「一人ひとりが生き生きと輝き、知・徳・体の調和のとれた自立した子の育成」



# 大積小だより

## 愛・アイデア・アクション!

令和 7 年 5 月 30 日

第 11 号

北九州市立大積小学校

校長 古澤 律子

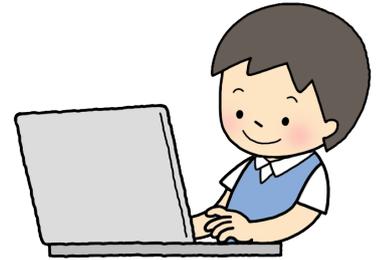
電話 341-8296

## デジタルシキスニッ教育 ～ICTの利活用について～

爽やかな風が心地よく、新緑がまぶしい季節となりました。校庭の木々も青々とし、子どもたちの元気な声がある中に溶け込んでいます。5月も終わり、いよいよ夏の気配が感じられる頃となりました。今年は例年にも増して気温の変動が大きく、体調管理が重要になっています。学校でもこまめな水分補給や適切な休息を呼びかけていますので、ご家庭でもぜひ気をつけていただければと思います。

最近、「生成 AI の活用」がさまざまな場面で注目を集めています。便利だとは思いますが、私はまだ、なかなか使いこなすには至っていません。一方、子どもたちは、私たちが想像するよりもはるかに早く新しい技術に適応し、使いこなしていきます。デジタルネイティブ世代の中でも、Z 世代を超えた  $\alpha$  (アルファ) 世代というそうです。メタバースや SNS などのバーチャル空間に対して親和性が高いこと、オンライン授業などの新しいジャンルや様式が導入された教育を受けていること、GIGA 端末などを当たり前のように活用していくことができる世代です。

しかし、大切なのは「道具をどう使うか」だと考えます。デジタルを自律的に利活用してさまざまな相手とコミュニケーションを行い、多様な社会活動に参画し、よりよいデジタル社会を形成するための力を付けていくことが求められています。未来を切り拓いていく子どもたちにとって、デジタル・テクノロジーは必要不可欠、その社会でどのように生きていくのかということだと思います。そこには単に ICT の使い方、情報モラル、といったことだけにとどまらず、他者の尊重、共感、人権感覚などが大きく関わってきます。



新しいことを積極的に学びながらも、使い方を誤らないようにするためには、思考力や判断力を育てることが欠かせません。大積小学校では、「自分の考えを言葉で表現すること」「自己選択」「自己決定」することを重点目標としています。季節が移り変わるように、社会もまた変化し続けています。その中で、子どもたちが健やかに成長し、未来を切り拓いていく力を育てるよう、学校全体でサポートしてまいります。

## あいさつがんばり週間 ～あいさつは、最強のコミュニケーションツール～

5月12日から16日は、「あいさつがんばり週間」でした。3つのポイント「自分から」「相手の目を見て」「聞こえる声で」あいさつする声が響きました。先日、地域の方から、「子どもたちが、いつも元気にあいさつをしてくれます。朝が、とてもさわやかになり、1日がんばろうという気持ちになります。」とお声をかけていただきました。あいさつは、コミュニケーションのツールだとあらためて思いました。

あいさつをするときもちがいです。

自分から進んであいさつすると人との関わりをもてるから、とてもすてきだと思いました。

校長先生にあいさつできて、とてもうれしかったです

あいさつをされて、なかよくなったことがあります。

あいさつする側もされる側も気持ちがよくなるのがわかった。あいさつをみんなと続けると、学校が明るくて、元気いっぱいになると思った。





## 第1回 学校運営協議会を開催しました

令和7年度 学校運営協議会委員

5月28日、大積小学校区学校運営協議会を開催しました。コミュニティスクール(学校運営協議会制度)は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことを目指し、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくものです。

個人情報保護の観点から  
HPには掲載していません。

会議では、大積小学校の4・5月の教育活動を紹介しながら、今年度の学校経営方針等をお話しました。本校では、昨年度より、国型のコミュニティスクールへと移行しているため、協議を経て、学校運営方針を承認していただいたところです。学校、保護者、地域の連携等について協議、話題になった主な内容は、次の通りです。

### 【読書推進について】

・本校では、今年度よりブックヘルパーさんに保護者の方が6名登録してくださったおかげで、昼休みの開館がこなっています。行きたい時に行ける図書室、借りたときに本が借りられる環境が整ってきています。同時に、月に1回、読み聞かせボランティア「すみれ」の皆様が1年生～3年生に読み聞かせを行ってくださいます。

### 【小中一貫教育について】

・本日、5月30日には、東郷中学校の生徒が、本校の2年生に対して、読み聞かせを行ってくれました。今年度より、小中一貫教育のモデル校となりましたので、その取組等を説明しました。

### 【子どもたちの安心・安全について】

・通学路変更に伴い、信号付きの横断歩道を渡って登下校する地域がありますが、地域の方が安全指導を行ってくださっています。感謝申し上げます。また、22日の地域別集団下校訓練では、子どもたちと共に下校しながら、危険箇所やこども110番の家を確認していただきました。

### 【その他】

・市民センターでは、様々な取組を今年度も行ってくださいます。学校とより連携していきたいと思えます。

## 4年生 天文学習 環境アクティブラーニング

4年生が、5月15日に天文学習、16日に環境アクティブラーニングの学習を行いました。天文学習は、スペース LABO のプラネタリウムで、星や星座などについて学びました。また、様々な科学体験を行うことができました。

環境アクティブラーニングでは、平尾台と響灘ビオトープで、たっぷり自然体験を行いました。4年生保護者の皆様には、連日のお弁当作りで、大変お世話になりました。



平尾台



響灘ビオトープ



スペース LABO

